

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 18 年 8 月 17 日 (2006.8.17)

【公開番号】特開 2005-186625 (P2005-186625A)

【公開日】平成 17 年 7 月 14 日 (2005.7.14)

【年通号数】公開・登録公報 2005-027

【出願番号】特願 2005-9073 (P2005-9073)

【国際特許分類】

**B 4 1 J 29/38 (2006.01)**

**G 0 3 G 21/00 (2006.01)**

**G 0 6 F 3/12 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 3 G 21/00 3 9 6

G 0 6 F 3/12 A

G 0 6 F 3/12 K

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 6 月 29 日 (2006.6.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 インタフェース回路及び第 2 インタフェース回路を備える印刷装置と接続され、更に、クライアントコンピュータからネットワークを介して印刷データを受信し該受信した印刷データを画像データに展開する画像処理装置であって、

前記ネットワークを介して受信した印刷データを画像データに展開する展開手段と、

前記印刷装置の前記第 2 インタフェース回路に対してプリント指示を行うプリント指示手段と、

前記第 2 インタフェース回路に対してプリント指示が行われ、電源供給が低減されていた前記第 1 インタフェース回路に電源供給が行われることに応じて、前記第 1 インタフェース回路に前記展開手段により展開された画像データを出力する出力手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記第 1 インタフェース回路への電源供給状態に関わらず、前記印刷装置におけるステータスを前記第 2 インタフェース回路を介して取得する取得手段を有することを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記第 1 インタフェース回路はビデオインタフェース回路であって、前記第 2 インタフェース回路はネットワークインタフェース回路であることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記低減は電源オフであることを特徴とする請求項 1 乃至 3 の何れかに記載の画像処理装置。

【請求項 5】

クライアントコンピュータからネットワークを介して印刷データを受信し該受信した印

刷データを画像データに展開する画像処理装置と接続される印刷装置であって、

電源供給が低減されていない場合に前記画像処理装置で展開された画像データを受信可能な第１インタフェース回路と、

前記第１インタフェース回路への電源供給を前記展開された画像データ受信時の場合と比べて低減させる電源制御手段と、

前記第１インタフェース回路への電源供給状態に関わらず、プリント指示の入力に利用される第２インタフェース回路とを有し、前記電源制御手段は、前記第２インタフェース回路を介してプリント指示が行われることに応じて、電源供給が低減されていた前記第１インタフェース回路への電源供給を前記画像データを受信可能にさせるべく再開させることを特徴とする印刷装置。

【請求項６】

前記第２インタフェース回路は前記画像処理装置からの印刷設定情報を受信することを特徴とする請求項５に記載の印刷装置。

【請求項７】

画像データを読み取る読取手段を有し、前記読取手段による画像データの読み取りは、前記第２インタフェース回路を介してスキャン指示を受信したことに応じて行われることを特徴とする請求項５又は６に記載の印刷装置。

【請求項８】

前記低減は電源オフであることを特徴とする請求項５乃至７の何れかに記載の印刷装置。

【請求項９】

第１インタフェース回路及び第２インタフェース回路を備える印刷装置と接続され、更に、クライアントコンピュータからネットワークを介して印刷データを受信し該受信した印刷データを画像データに展開する画像処理装置における制御方法であって、

前記ネットワークを介して受信した印刷データを画像データに展開する展開工程と、

前記印刷装置の前記第２インタフェース回路に対してプリント指示を行うプリント指示工程と、

前記第２インタフェース回路に対してプリント指示が行われ、電源供給が低減されていた前記第１インタフェース回路に電源供給が行われることに応じて、前記第１インタフェース回路に前記展開工程において展開された画像データを出力する出力工程とを有することを特徴とする画像処理装置の制御方法。

【請求項１０】

前記第１インタフェース回路への電源供給状態に関わらず、前記印刷装置におけるステータスを前記第２インタフェース回路を介して取得する取得工程を有することを特徴とする請求項９に記載の画像処理装置の制御方法。

【請求項１１】

前記第１インタフェース回路はビデオインタフェース回路であって、前記第２インタフェース回路はネットワークインタフェース回路であることを特徴とする請求項９又は１０に記載の画像処理装置の制御方法。

【請求項１２】

前記低減は電源オフであることを特徴とする請求項９乃至１１の何れかに記載の画像処理装置の電源制御方法。

【請求項１３】

クライアントコンピュータからネットワークを介して印刷データを受信し該受信した印刷データを画像データに展開する画像処理装置と接続される印刷装置における制御方法であって、

電源供給が低減されていない場合の第１インタフェース回路を介して、前記画像処理装置で展開された画像データを受信する受信工程と、

前記第１インタフェース回路への電源供給を前記展開された画像データ受信時の場合と比べて低減させる電源制御工程と、

前記第１インタフェース回路への電源供給状態に関わらず、第２インタフェース回路を介してプリント指示の入力に応じる工程と、

前記第２インタフェース回路を介してプリント指示が行われることに応じて、電源供給が低減されていた前記第１インタフェース回路への電源供給を前記画像データを受信可能にさせるべく再開させる工程とを有することを特徴とする印刷装置の制御方法。

【請求項１４】

前記第２インタフェース回路を介して前記画像処理装置からの印刷設定情報を受信する印刷設定情報受信工程を有することを特徴とする請求項１３に記載の印刷装置の制御方法。

【請求項１５】

画像データを読取手段により読み取る読取工程を有し、前記読取工程は、前記第２インタフェース回路を介してスキャン指示を受信したことに応じて行われることを特徴とする請求項１３又は１４に記載の印刷装置の制御方法。

【請求項１６】

前記低減は電源オフであることを特徴とする請求項１３乃至１５の何れかに記載の印刷装置の制御方法。

【請求項１７】

請求項９乃至１６の何れかに記載の制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像処理装置、印刷装置、制御方法及びプログラム

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１０】

本発明は、インタフェース回路を区分し、画像系のインタフェース回路への給電を極力抑えることを目的とする。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１１】

上記問題点を解決するために、第１インタフェース回路及び第２インタフェース回路を備える印刷装置と接続され、更に、クライアントコンピュータからネットワークを介して印刷データを受信し該受信した印刷データを画像データに展開する画像処理装置において、前記ネットワークを介して受信した印刷データを画像データに展開する展開手段と、前記印刷装置の前記第２インタフェース回路に対してプリント指示を行うプリント指示手段と、前記第２インタフェース回路に対してプリント指示が行われ、電源供給が低減されていた前記第１インタフェース回路に電源供給が行われることに応じて、前記第１インタフェース回路に前記展開手段により展開された画像データを出力する出力手段とを有する仕組みを提供する。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 2 】

上記問題点を解決するために、クライアントコンピュータからネットワークを介して印刷データを受信し該受信した印刷データを画像データに展開する画像処理装置と接続される印刷装置であって、電源供給が低減されていない場合に前記画像処理装置で展開された画像データを受信可能な第1インタフェース回路と、前記第1インタフェース回路への電源供給を前記展開された画像データ受信時の場合と比べて低減させる電源制御手段と、前記第1インタフェース回路への電源供給状態に関わらず、プリント指示の入力に利用される第2インタフェース回路とを有し、前記電源制御手段は、前記第2インタフェース回路を介してプリント指示が行われることに応じて、電源供給が低減されていた前記第1インタフェース回路への電源供給を前記画像データを受信可能にさせるべく再開させる仕組みを提供する。

【手続補正6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 3 】

本発明によれば、インタフェース回路を区分し、画像系のインタフェース回路への給電を極力抑えることができる。